



The Agricultural Society of JAPAN

公益社団法人 **大日本農会**

東京都千代田区内幸町 1-2-1

日土地内幸町ビル 2 階

TEL 03-3584-6739

FAX 03-3528-8140

オンラインでも同時配信！

令和 7 年度 第 5 回 農業懇話会のご案内

アジアの伝統から拓くアグロエコロジー： 持続可能な食と農の未来

アグロエコロジー（農生態学）は、持続可能な農業と食料システムの実現に向けて、生態学的原理と社会的視点を統合し、農と食の仕組みをデザインする学際的アプローチです。学術面では、1980 年代から生態学と農学の融合を基盤に、米国カリフォルニア大学（Berkeley, Santa Cruz）を中心として、現場や社会の実態に根差した理論化・体系化が進められてきました。FAO も、アグロエコロジーを「持続可能な食料と農業のための共通ビジョン」に不可欠な枠組みとして位置づけ、2018 年に「10 の要素」を提示するなど、国際的にも議論と実装、政策展開の動きが拡大しています。

今回の農業懇話会では、東京農業大学国際食料情報学部の宮浦理恵教授をお招きし、モンスーンアジアのフィールド研究をもとに、地域の伝統知や農法、食のあり方など、アジアの文脈に根差したアグロエコロジーの展開可能性と今後の展望についてお話をうかがいます。

皆さまのご参加をお待ちしております。

- 1 演 題 **アジアの伝統から拓くアグロエコロジー：
持続可能な食と農の未来**
- 2 講 師 東京農業大学 国際食料情報学部 教授
宮浦 理恵（みやうら りえ）氏
- 3 日 時 令和 8 年 2 月 24 日（火）午後 2 時～4 時
- 4 開 催 場 所 TKP 新橋カンファレンスセンター
カンファレンスルーム 15B（入場無料）
（東京都千代田区内幸町 1 丁目 3 番 1 号 幸ビルディング 15 階）
地下鉄都営三田線内幸町駅 A5 出口 徒歩 1 分
JR 新橋駅 日比谷口 徒歩 7 分
東京メトロ 霞ヶ関駅 C4 出口 徒歩 8 分
* オンライン方式でも並行して配信します。
（定員：対面 50 名、オンライン 500 名）
- 5 主 催 公益社団法人 大日本農会、一般財団法人 農林水産奨励会

講師の紹介

1994～96年 インドネシア国立ボゴール農科大学（現 IPB 大学）留学
1997年 京都大学大学院農学研究科博士後期課程修了 博士（農学）
1997年 東京農業大学総合研究所助手
2008～09年 カリフォルニア大学サンタクルーズ校 客員研究員
2017年 10月より現職
2025年 東南アジア農学系大学院コンソーシアム（SEARCA-UC）理事
農学知的支援ネットワーク(JISNAS)運営委員

主な著書

「アグロエコロジー：持続可能なフードシステムの生態学」
（監訳 農山漁村文化協会 2023年）
「雑草学入門」（編著 講談社 2019年）

参加申込先

公益社団法人 大日本農会
TEL 03-3584-6739
FAX 03-3528-8140
E-mail: kouenkai@dainihon-noukai.jp
氏名、所属先、電話番号をご連絡下さい。
オンラインで参加希望の方は、その旨
お知らせ下さい。

アクセスマップ

